

阿部 誠

平政・公明党

### 大雨への対応

**質** 8月初旬から中旬にかけての大雨で、市では災害対策本部を設置して様々な対応を取ったと聞かすが、今回の大雨での地域住民の避難状況はどうであったか。

**答** 8月3日は能代地域に4か所、二ツ井地域に4か所の避難所を開設したが、避難者はいなかった。9日から13日は、能代3か所、二ツ井8か所を開設計24世帯49人が避難し、15日は能代3か所、二ツ井1か所を開設したが避難者はいなかった。職員が24時間常駐し、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じながら避難所運営を行った。

### 市役所職員の地域への関わり方

**質** お米やネギなどの農家は慢性的な人手不足に悩まされており、労働力の確保に苦勞していると聞いている。地域産業の人手不足解消のため、市職員の副業を解禁する考えはないか。

**答** 市職員が地域産業の労働力として副業を行うことについては、公益性が認められるか、法の中に反しないか、市民の理解が得られるかなど慎重に判断する必要がある。しかしながら、全国の自治体では、特産の農作物の収穫期等に自治体職員が副業に従事する事例が増えてきており、地域産業の人手不足を解消する手法の一つとして研究していきたい。

#### その他の質問事項

- 被災した農家への支援は
- 消防団員の処遇改善

鍋谷 暁

希望

### 「ジョブコンビニ」の導入

**質** 人手不足対策、雇用創出の施策として官民連携で行う業務委託型短時間ワークシェアリング事業「ジョブコンビニ」を導入する考えは。

**答** シルバー人材センターが行っている業務や、企業が内職として依頼する業務と重なる部分があり、これらとの調整、整理を進めることや、仕事を依頼する企業と探す方とのマッチングを実施する団体等の整備が必須である。まずは市内企業が業務を分解し、短時間かつ単純な仕事を生み出すことができるか、そのニーズがあるか研究していく。

### 学校給食費への物価高騰相当分の補助

**質** 食料品等の値上がりが家計だけでなく学校給食にも影響を与えていると考えるが、学校給食費への物価高騰相当分を補助する考えは。

**答** 食材費の値上げは今後も続くものと推測され、現状の給食費では、安定的な給食を提供することが困難になるものと考えている。現時点では、物価高騰のピークが見通せないことや、すぐに賃金の上昇が見込めない中で、保護者に新たな負担を求めるとは難しいと考えており、学校給食費への影響相当分を補助することについて検討していきたい。

#### その他の質問事項

- 物価高騰対策
- ガバメントクラウドファンディング
- 国際教養大学との地域連携

小野 立

市民ネットワーク  
(市民の声、大河の会、能代民政会)

### コロナ対策の拡充

**質** 行動制限や全数把握の撤廃等、政府のコロナ対策は新局面に入ったが市内の事業者は引き続き苦境にある。新規に対策を打つ場合は、市税滞納者も対象とすべきと考えるが、方針変更の余地はないか。

**答** 事業者向けのコロナ対策支援では、従来の市の補助制度より市税の滞納に関する要件を緩和し、申請年度課税分のみの方は、支援の対象としている。新たに支援を検討する際においても、滞納要件に関しては公平性を損ない、納税意識を阻害するおそれがあることから、さらなる要件緩和は考えていない。

### 柳町商店街のアーケードの危険性除去

**質** アーケードは老朽化が進み、1月には人命に直結しかねない重大事故が発生、冬に向け緊急の対策が必要だ。アーケード下の歩道は市道だがその安全を確保する一義的責任は市にある。市の認識は。

**答** 柳町のアーケードは、能代市柳町商店街振興組合が所有する占用物件で、道路法施行規則で定める基準により、道路占用者が適切な維持管理を行うこととなっている。このことから、アーケードに係る市道の安全確保への一義的な責任は同振興組合が負うべきものであり、市では、市道の安全確保を目的に、毎年降雪前に文書により指導を行っている。

#### その他の質問事項

- グラウンド・ゴルフ場、設備整備見直し
- 本市有効求人倍率の高止まりに関する認識
- 市及び市長の旧統一教会との接点の有無